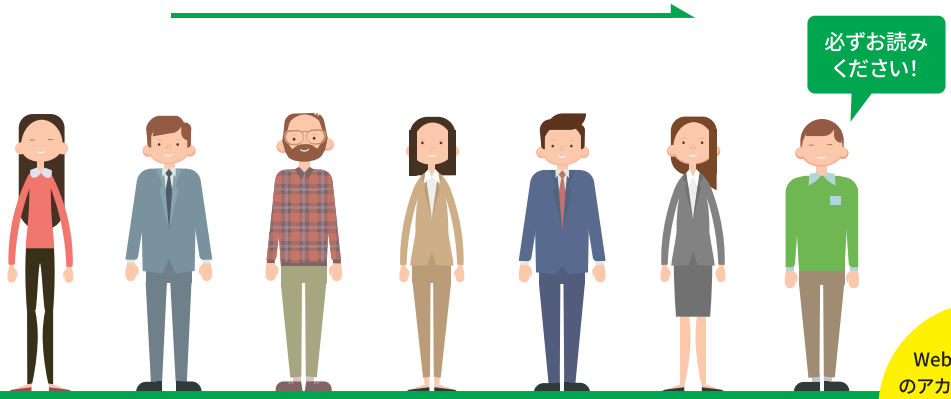
使えば使うほどプロジェクト・タスク管理が楽しくなる

MY REDMINE

スタートアップガイド



Webサポート窓口のご利用方法

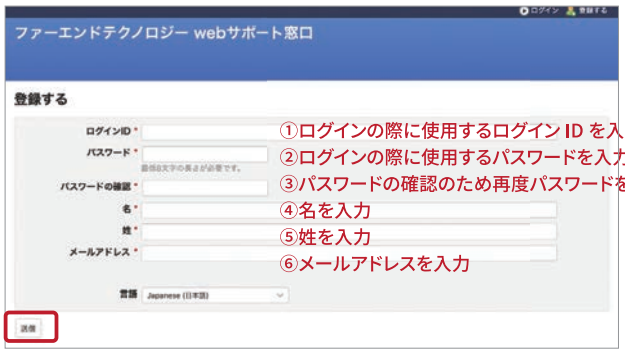
Webサポート窓口のアカウントは無料お試しのアカウントと別に登録が必要です。必ず登録しましょう!

❶ アカウント作成（初回のみです）

はじめてご利用の方はまずアカウントを作成してください。下記の URL から「web サポート窓口 ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスします。

www.farend.co.jp/go/support/

Web サポート窓口のログイン画面右上の「登録する」をクリックします。



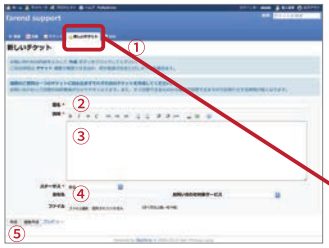
必要事項を入力し「送信」ボタンをクリックすると、確認メールが送信されます。メール内の URL をクリックし、ログインしてください。クリックするとアカウントが有効になります。

❷ お問い合わせをする

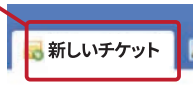
下記のURLから「Web サポート窓口 ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスし、❶で作成したアカウントでログインします。

www.farend.co.jp/go/support/

画面上の「プロジェクト」をクリックして表示される「farend support」をクリックします。



「新しいチケット」タブを開き、お問い合わせ内容を入力して「作成」ボタンをクリックしてください。



①新しいチケットをクリック
②お問い合わせ内容を端的に表す題名を入力
③お問い合わせ内容の詳細を入力
④当社サービスご契約者様は会社名も入力
⑤「作成」をクリックでお問い合わせの送信完了

hosting.redmine.jp/startup/ ご利用マニュアルを掲載しています

オープンソースのプロジェクト管理ソフトウェア

REDMINE × クラウド =

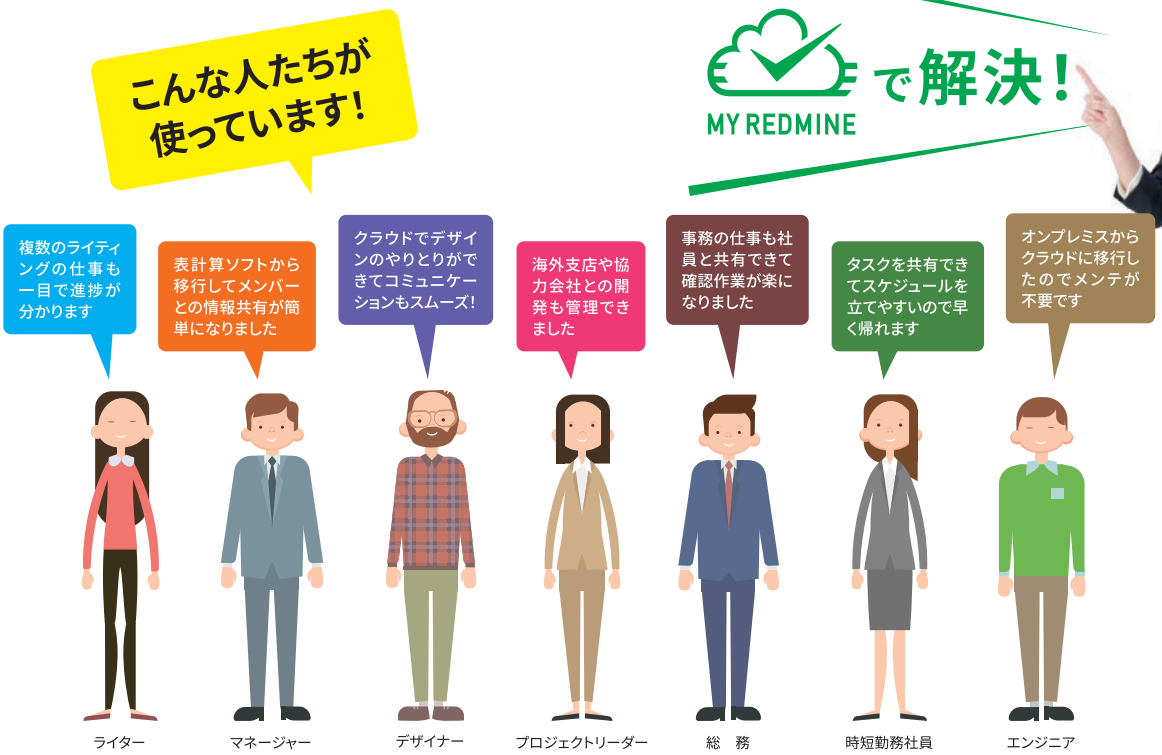
flexible project management

Redmineのホスティングサービス
プロジェクト管理・タスク管理ツール「My Redmine」

「My Redmine」は、オープンソースソフトウェアのプロジェクト管理ツール「Redmine」をクラウドで提供するサービスです。
システム開発やバグ管理など、様々なシステムの構築や保守などのプロジェクト管理に利用されるほか、案件管理や業務管理など様々な場面で利用が進んでいます。
表計算ソフトで作った一覧表に依存した業務処理、タスク管理、チームメンバー間のコミュニケーションの効率化に効果的です。

近年はオンプレミスで運用中のRedmineを「My Redmine」に移行されるケースも増えておりクラウドでのご利用が進んでいます。
多くのお客様にご評価いただき、現在「My Redmine」は1500社以上のあらゆる業種の企業・団体様にご利用頂いています。

MY REDMINE で解決！



REDMINE とは？

flexible project management

オープンソースのプロジェクト管理ソフトウェア「Redmine」

webベースでタスク管理・情報の集約管理が行えるオープンソースのソフトウェアです。Jean-Philippe Lang 氏(フランス在住)が2006年に最初のバージョンを公開して以降着実に普及が進み、現在は世界中で広く使われています。
使用方法などの情報をインターネット上で容易に入手でき、市販の解説書も充実しています。

「Redmine」の普及・開発に貢献するファーエンドテクノロジー株式会社

Redmine開発メンバー
弊社代表　前田　剛

「My Redmine」を提供するファーエンドテクノロジーは、会社設立以来オープンソースであるRedmine本体の開発に協力しています。**Redmineに関わる企業としてトップレベルの実績**を誇り、多くの機能を開発してきました。開発協力のほか専門書の執筆、専門サイトやメルマガの運営など、Redmineの普及のための情報発信も行っています。

MY REDMINE

My Redmineの特徴

やるべきタスクを「見える化」

Redmineにタスクを登録することで作業の漏れをなくし、「誰が」「何を」「いつまでに」すべきか、今の状況はどうなっているのか明らかになります。

テレワークでも情報共有

クラウドサービスだからテレワークなどの在宅勤務でもタスクの実施状況を共有できます。お取引先様との共同のプロジェクトでの利用も問題ありません。

様々な角度から分析

タスクの進捗状況が一目で分かるガントチャートや作業時間を集計できる工数管理機能など、プロジェクトを様々な角度から分析できます。

My Redmineは、Redmine互換課題管理システムRedMicaを提供しています

ー 今日使える明日のRedmine「RedMica」ー

The future Redmine you can get today

REDMICA

【RedMicaの特徴】

- ファーエンドテクノロジーが公開するオープンソースソフトウェア
- Redmineの次期バージョンの新機能が使える
- 6ヶ月ごとのバージョンアップ
- 自社運用のRedmineからの移行可能
  （RedmineとのRedmineとRedMicaは相互に置き換えできる）
- RedMicaの画面デザインはRedmineと同じ

My Redmineの主な機能

MY REDMINE が選ばれる理由

「導入前」「導入中」「解約後」の全てが安心！
気軽に始められる「My Redmine」

導入前

気軽に始められ、しっかり検証できる！

まずは体験してください！無料お試しあり！

FREE TRIAL

無料お試し期間は正式利用と同じくすべての機能を利用できます。正式利用のお申込み後は、無料お試し期間中のデータをそのまま引き継いでご利用いただけます。お客様の課題解決に役立つかどうかしっかりと検証していただくために無料お試しを設けています。P.6〜7をご参考にしていただき、ぜひご活用ください。

導入前　導入中

初期費用・運用コスト削減！

クラウドなのでサーバーの保守・維持管理が不要

Redmineを自前で運用する場合、環境の構築、維持管理など、意外と工数がかかります。My Redmineを利用することで、サーバーの保守管理・ソフトウェアの更新・ウイルス対策、これらに係る人件費も含め運用コストを大幅に削減できます。

導入中

確実・安心なサポート体制！

Redmine最前線で活躍するスタッフがサポート

サービスの使い方や機能に関するお問い合わせは、Redmineの開発メンバー（コミッター）や、日本最大級の Redmine 情報サイト「Redmine.JP」を運営するファーエンドテクノロジーのスタッフがご対応します。安心してご利用ください。

解約後

ご解約後も安心！

ベンダーロックインの不安はありません

誰もが自由に利用できるオープンソースソフトウェア「Redmine（RedMica）」を使ってサービスを構築しています。ご解約後に自前環境へのデータ移行もできるので、クラウドサービスにありがちなベンダーロックインの心配はありません。

MY REDMINE サポートチーム

前田　剛

Redmineの開発者メンバー（コミッター）。入門Redmine 第1版〜5版の著者です。

石原 佑季子

入門Redmine 第6版の著者。Redmine.JPのサイト編集や執筆も担当しています。

原田　雄一

Redmine公式サイトにて新機能の開発や改善提案をしています。

杠　朋美

Redmineの機能や使い方のことならお任せください。

福田　桂子

My Redmineのお手続き等、ご不明な点があればお気軽にどうぞ！

Redmineコミッターも対応

「My Redmine」を運営するファーエンドテクノロジーでは、Redmineのコミッター（Redmineの開発メンバー）が常勤する日本で唯一の会社として、お客様のサポートをします。また、Redmine.JPの編集者やRedmineの開発に関わっているエンジニアなどRedmineのプロがサポートを行うので安心です。

My Redmineのよくある利用シーン

経営層

経営層と幹部社員との課題管理

解　決

経営層による幹部の業務状況を把握。幹部の課題を経営層と共有。

情報システム

ベンダーとのタスク・プロジェクト管理

解　決

ベンダーとのプロジェクト管理を表計算ソフトから脱却。最新の進捗を共有。

総　務

出張の管理・物品管理・資産管理

解　決

出張のための飛行機や電車のチケット購入や社内資産の貸出や貸与状況を把握。

広報・宣伝

デザイナーとのメールによる原稿確認

解　決

My Redmineで都度原稿確認。メール添付と添付ファイルへのパスワードから解放。

Excelなどで一覧表を作って管理するようなお仕事なら適用できます！

My Redmineは1500社以上のお客様に利用されています

テスト結果の不具合報告などお客様とのやりとりを円滑に

VALTES FOR QUALITY CONFIDENCE

バルテス株式会社様

業務改善のツールとして全ての部署で My Redmine を利用

Marubeni IT Solutions

丸紅 IT ソリューションズ株式会社様

長期的なお客様との情報共有をクラウドサービスで実現！

JAL INFOTEC

株式会社JALインフォテック様

ITCS

株式会社 ITCS 様

Juppo

株式会社ジュッポーワークス様

CAICA

株式会社カイカ様

ユウクリ

株式会社ユウクリ様

NORITZ

株式会社ノーリツ様

Artisan アーティサン株式会社

アーティサン株式会社様

ISHIDA

株式会社イシダテック様

セントラル硝子

セントラル硝子株式会社様

TSH

東京システムハウス株式会社様

ALCONIX

アルコニックス株式会社様

blueOmega

システムアトリエ ブルーオメガ様

Highware

ハイウエア株式会社様

上記のお客様の事例を公開中

詳しい導入事例は、My Redmineのウェブサイトにてご覧頂けます。

hosting.redmine.jp/casestudy/

無料お試し期間有効活用

MY REDMINE

正式申込までの無料お試し期間の有効活用手順例

掲載の図は無料お試し期間中にMy Redmineを使うために必要な準備を全て済ませていただきながらスムーズに正式利用に移行できる手順の例です。お手続きの目安としてご覧ください。正式利用では無料お試し期間中のデータをそのまま引き継ぎます。

無料試用スタート！

1週目 STEP 1

初期設定

- ☐ プロジェクトの作成
- ☐ ユーザーの登録
- ☐ プロジェクトメンバーの追加
- ☐ ステータス、トラッカーの設定
- ☐ ロール、ワークフローの設定
- ☐ カスタムフィールドの作成
- ☐ webサポート窓口のアカウントを作成

初期設定方法はP.8に掲載されています

Webサポート窓口に聞いてみよう(表紙参照)

2週目 STEP 2

使ってみよう！

- ☐ チケットの作成
- ☐ 担当者・ステータスの変更
- ☐ バージョンの作成
- ☐ ガントチャートの利用
- ☐ チケットパネルの利用

まずは最初にチケットを作ってみよう！

チケットの作成方法等はP.9に掲載されています

check!!

オンプレミスからの移行についてもご相談ください

オンライン無料相談会 毎週開催中！

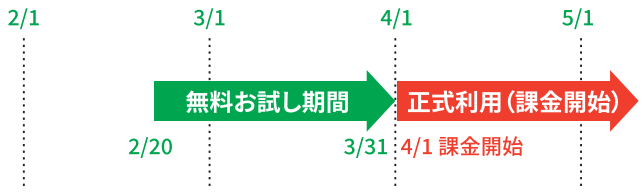
無料相談のお申込みは下記からどうぞ

hosting.redmine.jp/support/online-sodan/

利用者の声

- 有効な機能を教えてもらえて、活用できそうなことがわかった！
- 自分では思いつかない解決策を提案してもらえた！
- 具体的な設定例を教えてもらえた！

無料お試し期間は翌月末まで！



- 2/20に無料お試し申込みの場合▶3/31までが無料お試し期間
- 正式利用の際は、無料お試し期間中（左図では3/31まで）に利用申込書をご提出ください。（無料お試し終了後2週間まで受け付け可）
- 課金開始日は、無料お試し終了日の翌日からです。
（お客様によるお手続きなしで、課金することはありません）

初回契約で書籍進呈！

ぜひご活用ください！

著者：石原

監修者：前田

2024年3月23日発売

初回ご契約のお客様には、ファーエンドテクノロジー株式会社マーケティンググループ所属の石原が執筆し、同社代表の前田が監修したRedmineの解説書「入門 Redmine 第6版」をプレゼントします。

3週目

STEP 3

正式申込の準備

- ☐ ウェブから見積書の取得など www.farend.ne.jp/quote/
- ☐ 御社内のお手続きなど
- ☐ 申込書の記入

御社内の稟議が必要な場合はお早めの準備をおすすめします

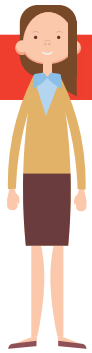
check!!

4週目

STEP 4

正式申込

- ☐ 利用申込書の提出
（Webサポート窓口もしくは郵送）
- ☐ お支払方法の選択
「銀行振込」または「口座振替」
（銀行振込の場合は、請求書をお送りします。口座振替の場合は、利用申込書受領後にお手続きの書類をお送りします。）



Webサポート窓口で申込書のPDFを添付してください

申込完了

正式利用スタート！

申込書は下記からもダウンロードできます

hosting.redmine.jp/order/new/

お申込み時によくあるご質問

Q 無料お試しと正式利用の機能の違いは？

A **違いはありません。**
無料お試しでは、正式利用と同じく、すべての機能をご利用頂けます。また、無料お試し期間中でもオプションサービスをご利用頂けます。

Q アカウント名を変更できますか？

A アカウント名は無料お試しのお申し込み時にご指定頂きますが、後日**変更することもできます。**変更をご希望の場合、Webサポート窓口までご連絡ください。作られたアカウント名はMy Redmineの利用URLの一部になります。

Q 無料お試しのデータを引継げますか？

A ご契約後も無料お試し期間中のデータ（登録したチケット、ユーザや設定等）を**そのまま引き継いでご利用いただけます。**無料お試し開始からお試し期間終了後2週間以内に正式利用をお申し込みください。

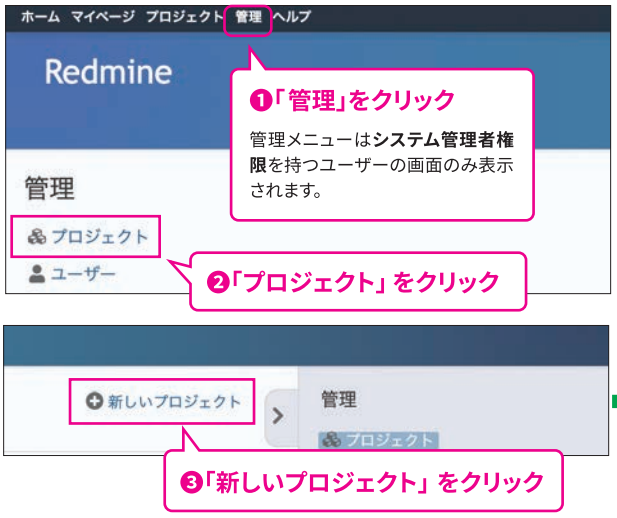
Q 課金開始はいつからですか？

A **無料お試し終了日の翌日からです。**
例えば、無料お試し期間が3/31までだった場合、4/1（4月分）から課金開始となります。

START 01 準備編 ～はじめにプロジェクトとユーザーを登録しよう～

1.プロジェクトの作成

プロジェクトは情報を分類する最も大きな単位です。すべての情報はいずれかのプロジェクトに含みます。

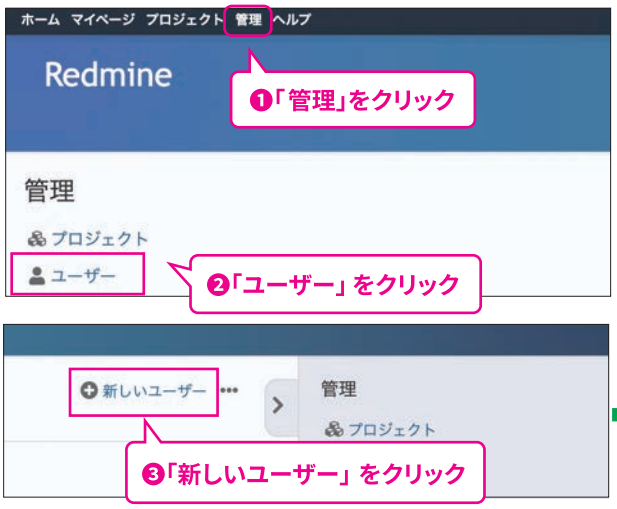


❹名称・識別子※などを入力して 作成 をクリック

※識別子は URL の一部になります。（あとで変更はできません）
例：https://example.cloud.redmine.jp/projects/ 識別子

2.ユーザー登録

Redmineを使うために一人一人のユーザー登録をします。



❹ログイン ID・名前※・メールアドレス・パスワードなどを入力して 作成 をクリック

※名と姓の順番が逆になっています。ご注意ください。
※ユーザーのインポートについては P.14 に掲載しています。

3.プロジェクトのメンバー追加

ユーザーをプロジェクトのメンバーに追加することによりそのプロジェクトを利用できるようになります。

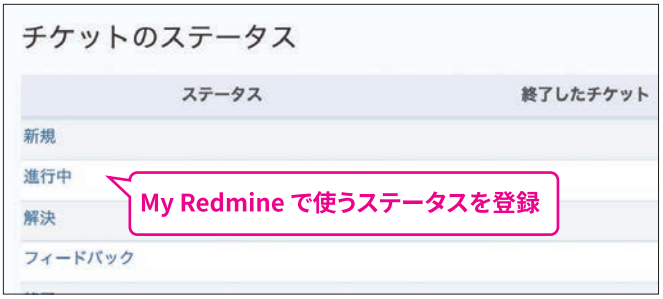
トップメニューのプロジェクト＞作成したプロジェクトをクリックし、
1.で作成したプロジェクトに移動します。

❻追加するユーザーとロールにチェックを入れたら 追加 をクリック 複数のユーザーを同時に追加できます。

START 02 準備編 仕事（チケット）の流れを考えよう

ステータス

チケットの状態を表す項目名です



管理＞チケットのステータス

ステータスはチケットの状態を表します。好きな名称でいくつでも作成できます。複数のプロジェクトで併用して使います。

例1：未着手 → 作業中 → 完了
例2：新規 → 制作中 → 確認中 → 公開待ち → 終了

ポイント1 ステータスは作成しただけでは利用できません。利用するためには**ワークフロー**の設定が必要です。

ポイント2 ステータスに連動して進捗率を自動で更新することもできます。

トラッカー

チケットの入力項目を設定します

管理＞トラッカー

トラッカーはチケットで使用する**フィールド（入力項目）**を決める書式といえます。（カスタムフィールド含む）

種類が異なる仕事だとしても**ステータス**の流れや入力する項目名が同じ場合は、同じトラッカーを使用します。

その際、名称は「タスク」や「作業」など、どの業務にも当てはまる名称にすることで、他のプロジェクトでも利用できます。

ポイント1 トラッカーを分けるときは、チケットに入力する項目が異なる場合や、ステータスの流れ（ワークフロー）が異なるときです。

ポイント2 トラッカーは少ないほど運用が楽になります。

ロール

ユーザーに付与する権限を定義します

管理＞ロールと権限

ロールは権限を設定する項目です。チケットを追加できるかどうか、プロジェクトを追加できるかどうかなどを設定します。ロールも複数のプロジェクトで併用して使います。

ポイント1 Redmineではユーザー 1人ひとりに直接権限を設定するのではなく、プロジェクトごとにユーザーにロールを割り当てることで権限を設定します。

ポイント3 「非メンバー」と「匿名ユーザー」は組み込みロールなので削除できません。

ポイント3 システム管理者はすべてのプロジェクトですべての権限が与えられています。

ワークフロー

ステータスの流れを設定します

管理＞ワークフロー

ワークフローは**ロールごとに各トラッカーのステータス**をどのように変更させるかを設定します。
上図は、「管理者」ロールでは「タスク」トラッカーのステータスの流れを定義する場合の例です。

新規 → 進行中 → 終了

ポイント1 フィールドに対する権限タブでは、ロールごとに、トラッカーの**必須項目を設定**できます。

START 03 実 践 編 ～チケットでタスクを管理しよう～

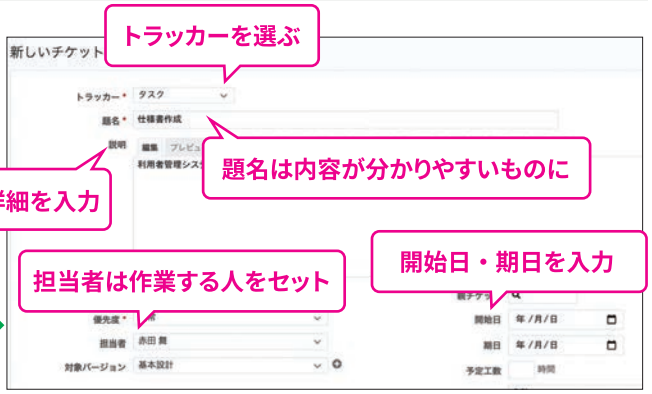
チケットの作成

1つ1つのタスクに対してチケットを作成します

自分のアカウントでログインします。トップメニューの**「プロジェクト」**もしくは、右上の**「プロジェクトセレクタ」**からプロジェクトを選択します。

プロジェクト画面に移動したら**「＋」ボタン**から**「新しいチケット」**をクリックしてチケットを作成します。

ポイント　1つのチケットにつき1つの作業を書いて、どうなるとステータスが「終了」できるのか終了条件を明確にしましょう



トラッカーを選択します。トラッカーによってチケット項目の切り替えやワークフローを切り替えます。**「題名」**は作業の内容を分かりやすく表す名称が良いでしょう。**「説明」**には作業の詳しい内容を入力します。**「担当者」**は作業を実際に行う人をセットします。（作業の責任者ではありません）**「開始日」・「期日」**を入力するとガントチャートに表示されます。入力したら 作成 ボタンをクリックします。

チケットの更新

タスクに着手したらチケットのステータスや進捗率を更新しコメント記入しよう

自分が担当になっているチケットを更新しましょう。チケット一覧から更新したいチケットを開いたら**「編集」**をクリックします。

ステータス、担当者を必要に応じて変更しましょう。コメントの入力ができたら**「プレビュー」**で確認してから 送信 ボタンをクリックし更新します。

チケットの終了

作業が終了したらチケットを「終了」にしよう

作業が終了したら、ステータスを**「終了」**にしましょう。進捗率を100%にします。必要に応じて担当者も変更しましょう。

ポイント　ステータスと進捗率を連動させる設定は、管理＞設定＞チケットトラッキングタブの進捗率の算出方法で**「チケットのステータスに連動」**を選びます。管理＞ステータスから各ステータスの進捗率を登録します。

START 04 応用編 ～よく使う便利な機能～

カスタムクエリ

チケット一覧で絞り込みの状態を保存できます

チケット一覧画面で「フィルタ追加」のプルダウンをクリックしてフィルタを追加します。

カスタムクエリ保存時に「自分のみ」を選択するとマイカスタムクエリに表示する

フィルタによって特定の条件でチケットを絞り込めます。**「フィルタ追加」**から条件を選び（複数選択可）、**「適用」**をクリックします。**「カスタムクエリを保存」**をクリックで抽出条件を保存できます。

保存したカスタムクエリはサイドバーから1クリックで呼び出せます。また、カスタムクエリはデフォルトで表示するものを設定することができます。（各プロジェクトの「設定」→「チケットトラッキング」タブを開き、「デフォルトのクエリ」をプルダウンから選択する）

カスタムフィールド

チケット等に独自の項目を追加します

管理＞カスタムフィールドで「新しいカスタムフィールド」から作成する

チケットに詳細情報という名称のカスタムフィールドを追加した

カスタムフィールドを新規に作成します。テキスト形式やリスト形式など形式を選びます。作成時にはカスタムフィールドを追加するトラッカーやプロジェクトにチェックを入れます。

カスタムフィールドを作成するとチケットに、追加した項目が表示されます。例では、「バグ」トラッカーにカスタムフィールドを追加しています。

ロードマップ

チケットをバージョンごとにまとめます（プロジェクトの段階（フェーズ）ごとにチケットを分類）

プロジェクトの 設定＞バージョンタブ＞新しいバージョン

チケット画面で対象バージョンをセット

バージョンを新規に作成すると**「ロードマップ」**タブが表示されます。

チケット画面で対象バージョンをセットすることでバージョンごとにチケットを表示できます。

ロードマップにチケットが表示されないときは、管理画面からトラッカーを選択し、「チケットをロードマップに表示する」にチェックします。

MY REDMINE

初期費用0円・プロジェクト数無制限

料金・サービスプラン

民間企業・団体・個人事業主のお客様

地方公共団体、政府機関、政府関係法人(独立行政法人、国立大学法人等)、特殊法人のお客様は、ガバメントプランになります。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

プラン	スタンダード	ミディアム	エンタープライズ
月額料金	10,000円/月 (税込11,000円/月)	14,000円/月 (税込15,400円/月)	28,000円/月 (税込30,800円/月)
ストレージ容量	200GB	400GB	800GB
ユーザー数	1,000ユーザー	1,000ユーザー	2,000ユーザー
IPアドレス制限	100個	100個	400個
プロジェクト数	無制限	無制限	無制限
API利用	○	○	○
ログダウンロード	○	○	○
SAML認証	-	-	○
New チャット通知	-	-	○

課金開始日は、無料お試し終了日の翌日からです。(お客様によるお手続きなしで、課金することはありません)

お支払い方法

銀行振込、口座振替のいずれかをご選択ください。上記表は、銀行振込(6ヶ月 / 12ヶ月)でお支払いの場合の金額です。

- 銀行振込(6ヶ月/12ヶ月ごとの前払い) ・・・ 上記表の金額[例:10,000円/月×6ヶ月 or 12ヶ月](税別)
- 銀行振込(1ヶ月ごとの後払い) ・・・・・・・・ 1口につき+1,500円 [例:10,000円/月+1,500円/月=11,500円/月](税別)
- 口座振替 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1口につき400円引 [例:10,000円/月-400円/月=9,600円/月](税別)

	スタンダード	ミディアム	エンタープライズ
ストレージ容量追加	○ ミディアムに変更	○ エンタープライズに変更	×
チケットインポート・エクスポート	○	○	○
ユーザーインポート・エクスポート	○	○	○
添付ファイル数無制限	○	○	○
メールでのチケット登録	○	○	○
チケットテンプレート	○	○	○
画面の文言のカスタマイズ	○	○	○
CSSとJavaScriptによる画面のカスタマイズ	○	○	○
チケットパネル	○	○	○
その他共通	メール通知 多言語対応 海外からのアクセス 請求書ダウンロード スマホ対応 バックアップ		

MY REDMINE

My Redmineを**さらに便利に**お使いいただくための

オプション＆デフォルトプラグイン

オプションサービス一覧

オプションサービスは無料お試し期間中でもお申込み可能です。料金は作業完了後にご請求申し上げます。

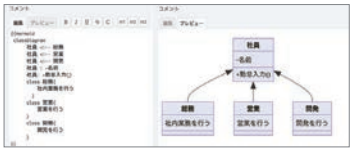
オプションサービス名	説　明	料　金
別環境Redmineからのデータ移行	お客様の自社サーバで運用されているRedmineのデータをMy Redmineに移行します。	作業1回あたり 15,000円(税込16,500円) **正式サービスと同時申込で無料**
バックアップデータ取得	お申込み時点のRedmineのデータをサーバ上からダウンロードしていただけます。解約の際にご利用になると便利です。	3,500円(税込3,850円)～ 10,000円(税込11,000円)
データ消去報告書	ご解約後、データ消去を実施した旨の報告書を作成・送付いたします。	ご報告対象のご契約1件あたり 5,000円(税込5,500円)
調査票記入 (セキュリティチェックシート等)	各種調査票等への記入が必要な場合にご対応いたします。	1～10項目：15,000円(税込16,500円) 11項目以上：15,000円(税込16,500円) +1項目1,000円(税込1,100円)
パスワード再発行	adminユーザーに新たなパスワードを設定し、パスワードが記載された書面を郵送します。パスワードを紛失しRedmineの管理が行えなくなったお客様向けのサービスです。	送付1回あたり 1,000円(税込1,100円)
登記事項証明書取得代行	当社の商業登記の登記事項証明書(現在事項証明書・履歴事項証明書)が必要な場合に、お客様に代わって当社で取得し郵送いたします。	送付1通あたり 2,000円(税込2,200円)

デフォルトプラグイン

安定したサービスを提供するため、プラグインは厳選したもののみをインストールしています。

My Redmineでは下記等のプラグインをデフォルトでご用意しています。すべてのお客様でご利用いただけます。

図の描画、バーンダウン、検索
RedMica UI Extension



UIを拡張する機能です。(1)画像・PDFのプレビュー(2)テキストで作図(3)バージョンでバーンダウンチャート表示(4)セレクトボックスでキーワード検索。

Redmineの文言をカスタマイズ
redmine_message_customize

Redmineの画面上に表示される用語やメッセージを管理画面で自由に変更できます。

チケットパネル
Issues Panel

チケットをカード形式でかんばん風に表示。ドラッグ&ドロップでチケットのステータスを変更できます。

画面を自由にカスタマイズ
View Customize

プラグインViewCustomizeを導入しています。CSSとJavaScriptにより画面をカスタマイズすることができます。

題名・説明欄のテンプレート
Issue Templates

Issue Templatesは、題名欄と説明欄に定型文を入力できます。チケット作成時の手間を減らすことができます。

IPアドレスフィルター
IP Filter

IPアドレスによるアクセス制限をお客様ご自身で設定できる機能です。設定内容は即時反映します。

MY REDMINE

ワンポイントチェック

電子書籍
「はじめてのRedmine使いこなし術」
（無料ダウンロード）

Redmineの便利な機能30個を紹介。

blog.redmine.jp/articles/technique-first-redmine-ebook/

メールでチケット作成！サポートに便利

Redmineはチケット作成画面からだけでなく、専用メールアドレスにメールを送ることでチケットを登録することができます。

例えば、お客様からの問い合わせをチケットとして自動的に登録すれば、問い合わせのもれがなくなるだけでなく、自分が返信した内容もチケットに自動で更新されるので過去の問い合わせを参照するのも便利です。詳しい方法は下記をご覧ください。

メールによるチケット登録
hosting.redmine.jp/service/value-added/mail-handler/

二要素認証（ワンタイムパスワード）

オススメ

ワンタイムパスワードによる二要素認証が利用できます。ワンタイムパスワードは、事前に登録したスマートフォン用認証アプリやPCソフトで取得します。

二要素認証
redmine.jp/tech_note/two-factor-authentication/

ユーザーをCSVインポートで一括登録

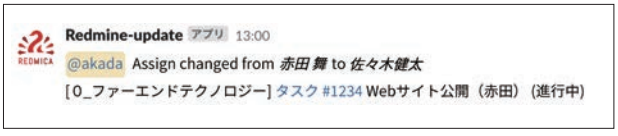
CSVインポートで複数のユーザーを一括で登録できるようになりました。上部メニュー「管理」→「ユーザー」画面から作成したCSV ファイルをインポートします。

Redmineにユーザーを一括登録したい
redmine.jp/faq/administration/users-csv-import/

担当者変更をチャットツールに通知（エンタープライズ）

My Redmine エンタープライズプラン（Gen.2のみ提供）では、チケットの担当者変更を通知するチャット通知機能をご利用いただけます。

本機能は、Redmineのプラグイン「redmine_issue_assign_notice」をインストールしたものです。チケットの担当者を変更したときや新規にチケットを作成されたときに、チャットツールに通知します。



チャット通知機能のご利用方法（エンタープライズプラン）
hosting.redmine.jp/service/value-added/assign-notice/

メモ書き Redmineの記法

Redmineのテキスト入力ではTextile記法またはMarkdown記法が使えます

Textile記法

太字	**太字**
_斜体_	*斜体*
+下線+	下線
-取消線-	~~取消線~~
p>.	右寄せ
p=.	センタリング
bq.	引用
---	水平線
h1. 見出し1	**見出し1**
h2. 見出し2	**見出し2**
h3. 見出し3	**見出し3**
@コード@	等幅フォントで表示
<notextile> </notextile>	タグ内で Textile を無効
<pre></pre>	ソースコードなどそのまま表示
!画像URL!	画像埋め込み

```
* 箇条書き1
** 箇条書き1-1
** 箇条書き1-2
* 箇条書き2

# 箇条書き1
## 箇条書き1-1
## 箇条書き1-2
# 箇条書き2
```

●箇条書き1
○箇条書き1-1
○箇条書き1-2
●箇条書き2

1. 箇条書き1
1. 箇条書き1-1
2. 箇条書き1-2
2. 箇条書き2

```
| コード | 県名 |
|31| 鳥取県 |
|32| 島根県 |
```

コード	県名
31	鳥取県
32	島根県

```
|_. ヘッダ |
|<. 左寄せ |
|>. 右寄せ |
|=. 中央寄せ |
```

ヘッダ
左寄せ
右寄せ
中央寄せ

Markdown記法

太字	**太字**
斜体	*斜体*
~~取消線~~	~~取消線~~
`inline code`	`inline code`
# 見出し1	**見出し1**
## 見出し2	**見出し2**
### 見出し3	**見出し3**

* 箇条書き1
* 箇条書き1-1
* 箇条書き1-2
* 箇条書き2

1. 箇条書き1
1. 箇条書き1-1
2. 箇条書き1-2
2. 箇条書き2

● 箇条書き1
○ 箇条書き1-1
○ 箇条書き1-2
● 箇条書き2

1. 箇条書き1
1. 箇条書き1-1
2. 箇条書き1-2
2. 箇条書き2

```
| コード | 県名 |
|------|------|
|31| 鳥取県 |
|32| 島根県 |

| コード | 県名 |
|:------|------:|
|31| 鳥取県 |
|32| 島根県 |

```html
<img src="test.png">
```

コード	県名
31	鳥取県
32	島根県

コード	県名
31	鳥取県
32	島根県

 画像埋め込み

[リンク](http://test.jp/) リンク

このメモあると便利なんです！

サポート担当の石原です
```

新規の利用申込・変更手続き

新規申込方法（無料お試しから正式サービスを申し込む）

申込書は My Redmine のサイトからダウンロードできます

利用申込書をMy Redmineのサイトよりダウンロードしてください。必要事項をご記入の上、スキャンしてwebサポート窓口よりお送りください。（Webサポート窓口は表紙ページ参照）

利用申込書は、下記URLからPDFをダウンロードできます。

ダウンロード https://hosting.redmine.jp/order/new/

申込書へのサインで押印を省略可能

申込書は**決裁責任者の方のサイン**で受け付けております。
決裁責任者とは御社において契約・有料サービス申し込み等の決裁権限がある方です。代表者（代表取締役等）である必要はありません。
従来通り、押印でのお申し込みも受付けています。

ご契約情報の変更お手続き方法

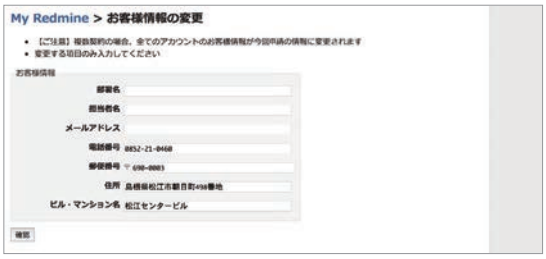
下記のご契約情報の変更はお客様にて My Redmine 上でご変更頂けます。

部署名　ご担当者名　メールアドレス　電話番号　ご住所

1. システム管理者権限を持つユーザーのアカウントでご利用中の My Redmine にログイン
2. 上部メニュー「My Redmine 契約管理」をクリック

3. 「お客様情報の変更」をクリック

4. 変更する項目のみ入力して「確認」をクリック



5. 「送信」をクリック

6. 事務処理完了後、弊社より書類を送付

REDMINE × FAR END Technologies

flexible project management

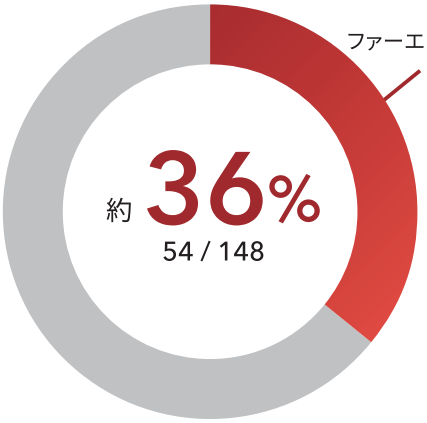
Redmineの開発・情報発信が「トップレベルの企業」ファーエンドテクノロジー株式会社

Redmineの解説書「入門 Redmine 第6版」はファーエンドテクノロジーの社員が執筆！

理由その1 REDMINE への貢献

flexible project management

Redmine 5.1
（2023年10月リリース）



Redmineの開発に10年以上協力

ファーエンドテクノロジーは2008年の設立以来、オープンソースであるRedmineの開発に10年以上協力しています。そのためRedmineの細部に至るまで把握しています。

弊社開発チーム

Redmine 5.1では約36%の機能をファーエンドテクノロジーの社員が開発!!

Redmine5.1（2023年10月リリース）に取り込まれた機能148件のうち54件は弊社が開発しました。これは全体の約36%にあたります。また、弊社代表の前田は、RedmineコミッターとしてRedmineのソースコードを管理しているリポジトリにプログラム（パッチ）の取り込みを行っています。

理由その2 REDMINE の専門サイトやメルマガなどを運営

flexible project management

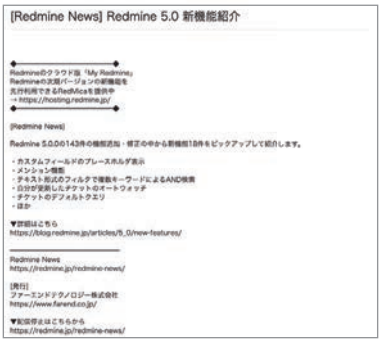
Redmine.JP

日本最大級のRedmineポータル
FAQなど掲載

redmine.jp

Redmine News

Redmineの最新情報を
メールでお知らせ



redmine.jp/redmine-news/

Redmine.JP Blog

Redmineに関する最新のニュースや
tipsなどを掲載しているブログ

blog.redmine.jp

FAR END Technologies ファーエンドテクノロジー株式会社
FAR END Technologies Corporation

www.farend.co.jp　farend.jp　farend_jp

お問い合わせはWebサポート窓口をご活用ください

Webサポート窓口 ▶ www.farend.co.jp/go/support/

SaaS提供に関わる企画、開発及び運用において
ISO 27001 認証取得
（情報セキュリティマネジメントシステム）

2024.04